

まず、**経済**。
横浜に活力を取り戻す！



Generation Z

Z世代にチャンスをつくる！

若者が夢と希望を持ち続けられる元気な社会をつくります。
新産業を育成し、若者世代のスタートアップを応援します。

1 Zero カーボンで新産業を創る！

温暖化対策の為に制定した脱炭素条例は経済対策でもあります。社会の変革期に脱炭素関連の新産業を創出したいと考えます。例えば農業。植物が吸収するCO2量を証明し、EV自動車メーカーのテスラの様にCO2クレジット市場から収入を得ます。

2 医療DXを健康長寿とビジネスチャンスに！

横浜市の膨大な医療ビッグデータを活用すれば、将来の健康リスクを軽減できます。健康長寿の日本の強みを活かして、アプリ・データ解析等のIT技術を横浜から世界に発信します。

3 移動サービスを経済政策に！

地域交通が便利になり多くの人が行き交えば地域経済が潤います。北欧で使われているMaaSのシステムに、敬老バスなども組み込めば、若者も高齢者も公平な制度として継続できます。

4 年間の取組み

2019年からの活動を一部を抜粋



1. 横浜市の脱炭素条例を制定する。(5本目の議員提案条例)
 2. 議会運営委員長としてデジタル推進特別委員会の設置
 3. たまプラーザにて次世代交通の実証実験を始める
- ◆ 全国マニフェスト大賞の最優秀賞を受賞



詳細はHPを



自民党公認
山下正人

昭和39年8月生まれ。同志社大学商学部卒業。セコム(株)、ソニー生命保険(株)を経て平成19年4月横浜市議員初当選。以降4期連続当選。2020年議会運営委員会委員長。2021年～自民党横浜支部連合会幹事長。🐾元気の源は愛犬との散歩